

週刊 タバコの正体

タバコに含まれる3大有害物質「ニコチン」「タール」「一酸化炭素」のうち、「タール」は下の写真のように目で見るすることができます。毎日20本を1年間吸い続けた人の肺には、これだけのタールが溜まるそうです。1年間でこんな量になるのなら何十年も吸い続けるとどうなるのかを想像すると、ちょっと恐ろしくなります。こんなにタールが溜まる肺が黒くなるのは当然ですが、左下の黒くなった肺の写真を見れば、黒くなるだけではすまない事も容易に想像できるでしょう。

しかし、現実には自分の肺の状態を目で見る事はできないので、喫煙者はこんな黒いタールで自分の肺を汚している事を意識せずタバコを吸い続けてしまうのです。タバコを吸った事も吸うつもりもない君たちから見れば、そんな状況はとても気の毒でかわいそうに思えるでしょう。そして、なお一層タバコを必要としなくなるはずですよ。

産業デザイン科 奥田 恭久



愛知県ホームページ「喫煙対策」サイトから

タバコを吸わない人の肺

タバコを吸う人の肺

「たばこをやめたい！」サイトから